

第 53 回尚心派糸東流空手道大会 審判要項

この度は私ども主催の大会へのご協力まことにありがとうございます。
選手、スタッフともに初心者が多い大会で何かとご不便をおかけすることもあるかとは存じますが、何卒よろしく願いいたします。

○会場

光が丘体育館 練馬区光が丘 4-1-4 光が丘駅より徒歩 5 分

8:45 に入場してください。

体育館玄関の左側に小さな扉があります。そちらからご入場ください。

○審判会議

2 階会議室 玄関から入って左 階段を上がってすぐ 揃い次第開始

○昼食

審判会議を行った会議室に弁当、味噌汁、お茶などを用意いたします。

スタッフ不足により昼食係がおりません。恐れ入りますがセルフサービスでお願いいたします。

○形

- ・ 三人制フラッグ方式
 - ・ 斜め入場、開始線で判定、そのまま真横に退場
 - ・ 形の開始前、終了後のみ礼を行い、その他の礼(コート入場時、お互いなど)は行わない
 - ・ 幼児白帯、小学生白帯はその場突き蹴り 5 本ずつ
 - ・ 白帯種目は尚空連指導員がコート後方で号令を掛ける。
 - ・ 演武可能な方は尚空連のピンアン形、全空連基本形二、尚空連制定形、全空連第一指定形のセイエンチン、バツサイダイ。
 - ・ トーナメントの場合ベスト 8 決定までは基本形、以降自由形
 - ・ 8 名以下の種目、総当たり戦の種目は初戦から自由形
 - ・ すべての種目で、最初から最後まで同じ形を繰り返し演武可能。
 - ・ 選手が 1 回戦で基本形以外の形を行おうとした場合、申告した時点でやり直しをさせる
- ※プログラム間違い小学生高学年(5~6 年生)白帯、紫帯形 誤「1 回戦基本形」 正「初戦から自由形」

○組手

- ・主審1名、副審2名の3人制
- ・主審は反則の判断のみならず、得点についても投票権を有する。
- ・2名以上の同意で得点、反則を取る。
- ・副審2名が得点の判定をした場合、得点と判定する。
- ・監査を置かないため、主審、副審、コートに入っていない審判も含め全員がルール通り運用されていない場合、主審に指摘する。

着用必須の防具　メンホー、メンホーシールド(テープ代用可)、拳サポーター
ボディプロテクター(高校、一般、マスターズは任意)、
金的サポーター(小学5年以上男子必須)
シンガード、インステップガードは任意

全種目1分30秒フルタイム　6ポイント先取

審判配置　(五十音順　敬称略)

- 1コート　阿部和昭(招待)　神崎拓也(拳士会)　覺來廣之(拳心会)　中澤将己(尚道会)
- 2コート　柴田健志(尚心会)　杉俊弘(尚道会)　高橋朋子(朋心会)　竹丸幸作(招待)
- 3コート　上杉一史(招待)　河内晋太郎(拳心会)　齋藤誠一(尚道会)　蛭間一雅(拳心会)
- 4コート　神崎裕樹(拳士会)　近藤英基(尚道会)　野田ルミ(拳心会)　山口道人(招待)

運営

柴田洋平(拳心会)　島俊一(拳心会)　野田真一(拳心会)